講義名称	教育とＩＣＴ活用
開講責任部署	大学
講義区分	講義
基準単位数	1.0
科目群（区分）	教職
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り
開講時期	２年後期
必修・選択	自由
卒業認定・学位授与の方針との関連	社会福祉学科

所属名称	ナンバリングコード
金城大学人間社会科学部社会福祉学科	16302045

担当教員

氏名	所属
◎ 川邊　弘之	大学・人間社会科学部・社会福祉学科

授業概要	教育現場におけるICT(情報通信技術)の活用について、その歴史的経緯、現状、今後の方向性を理解する。授業における生徒および教員によるICT活用の他、授業の準備、学習評価に関する活用、校務における活用や教育データの活用を取り上げる。また，情報社会を生きていくための資質・能力である情報活用能力について、その構成要素および具体的な指導法、教育課程上の位置づけについて解説する。
到達目標	教育現場におけるICT活用の意義や理論について理解する。ICTを活用した学習指導や校務の実際と今後の在り方について理解する。情報活用能力を育成する意義および育成方法を身につける。

授業計画表

授業計画表

第1回	【授業計画】 科目内容の概説、現代社会におけるICTの役割と導入	
	【事前事後学修の内容】 教科書（1 - 3 章）通読し、学校現場での実践例を調べておく。	【事前事後学修時間（分）】 45
第2回	【授業計画】 教師のICT活用指導力と先端技術とデジタルコンテンツの活用	
	【事前事後学修の内容】 教科書（4 、 5 、 8 、 9 章）通読し、学校現場での実践例を調べておく。	【事前事後学修時間（分）】 45
第3回	【授業計画】 特別支援・幼児教育におけるICT活用	
	【事前事後学修の内容】 教科書（6 、13章）通読し、学校現場での実践例を調べておく。	【事前事後学修時間（分）】 45
第4回	【授業計画】 個別最適な学びと対話的な学びを深めるICTの活用と遠隔授業	
	【事前事後学修の内容】 教科書（10-12章）通読し、学校現場での実践例を調べておく。	【事前事後学修時間（分）】 45
第5回	【授業計画】 生徒によるICT活用	
	【事前事後学修の内容】 教科書（15、16章）通読し、学校現場での実践例を調べておく。	【事前事後学修時間（分）】 45

第6回	【授業計画】 生徒の情報活用能力の育成	
	【事前事後学修の内容】 教科書（17-21章）通読し、学校現場での実践例を調べておく。	【事前事後学修時間（分）】 45
第7回	【授業計画】 校務の情報化とデータの活用	
	【事前事後学修の内容】 教科書（14章）通読し、学校現場での実践例を調べておく。	【事前事後学修時間（分）】 45
第8回	【授業計画】 学校とテクノロジのこれから	
	【事前事後学修の内容】 教科書（７章）通読し、学校現場での実践例を調べておく。	【事前事後学修時間（分）】 45

履修に必要な予備知識や技能	教職入門、教育概論Ⅰ、Ⅱを復習しておくこと。
課題に対してのフィードバック	課題については、点検後、レポートの返却と同時に回答例を示し説明を加える。また、「定期試験」の結果照会については、研究室にて対応する。
評価方法・基準	定期試験50%　小テスト（課題レポート）30%　受講態度（授業への参加度、事前学習）20%
教科書	教科書：　ICT活用の理論と実践（北大路書房） 参考書： なし
実務経験の内容・期間	高等学校教諭（３年）